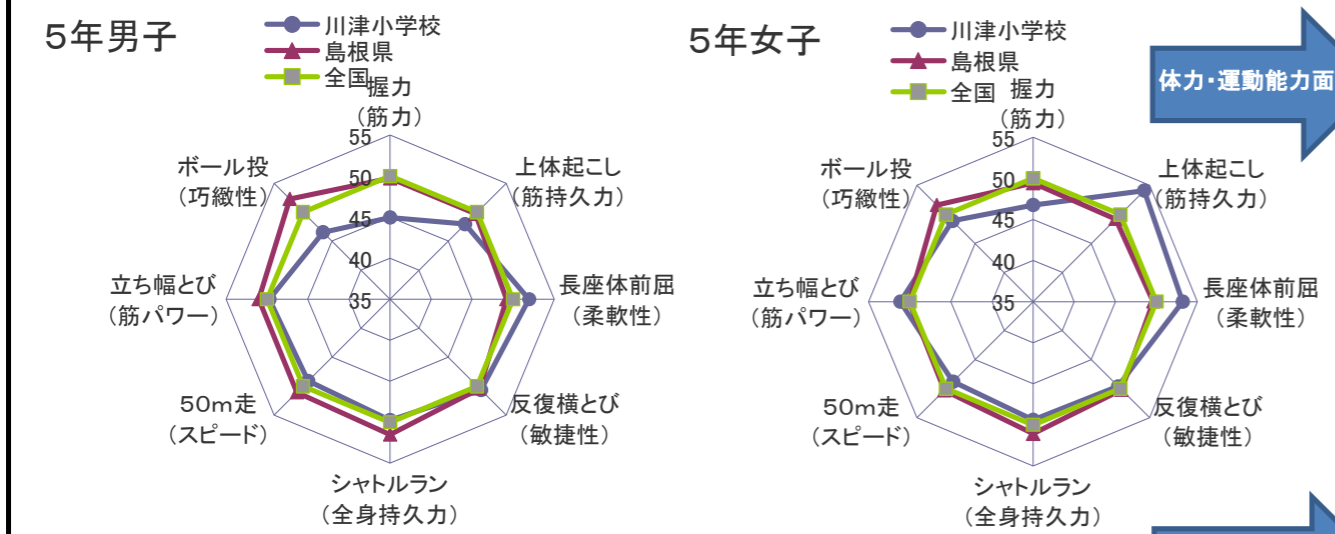
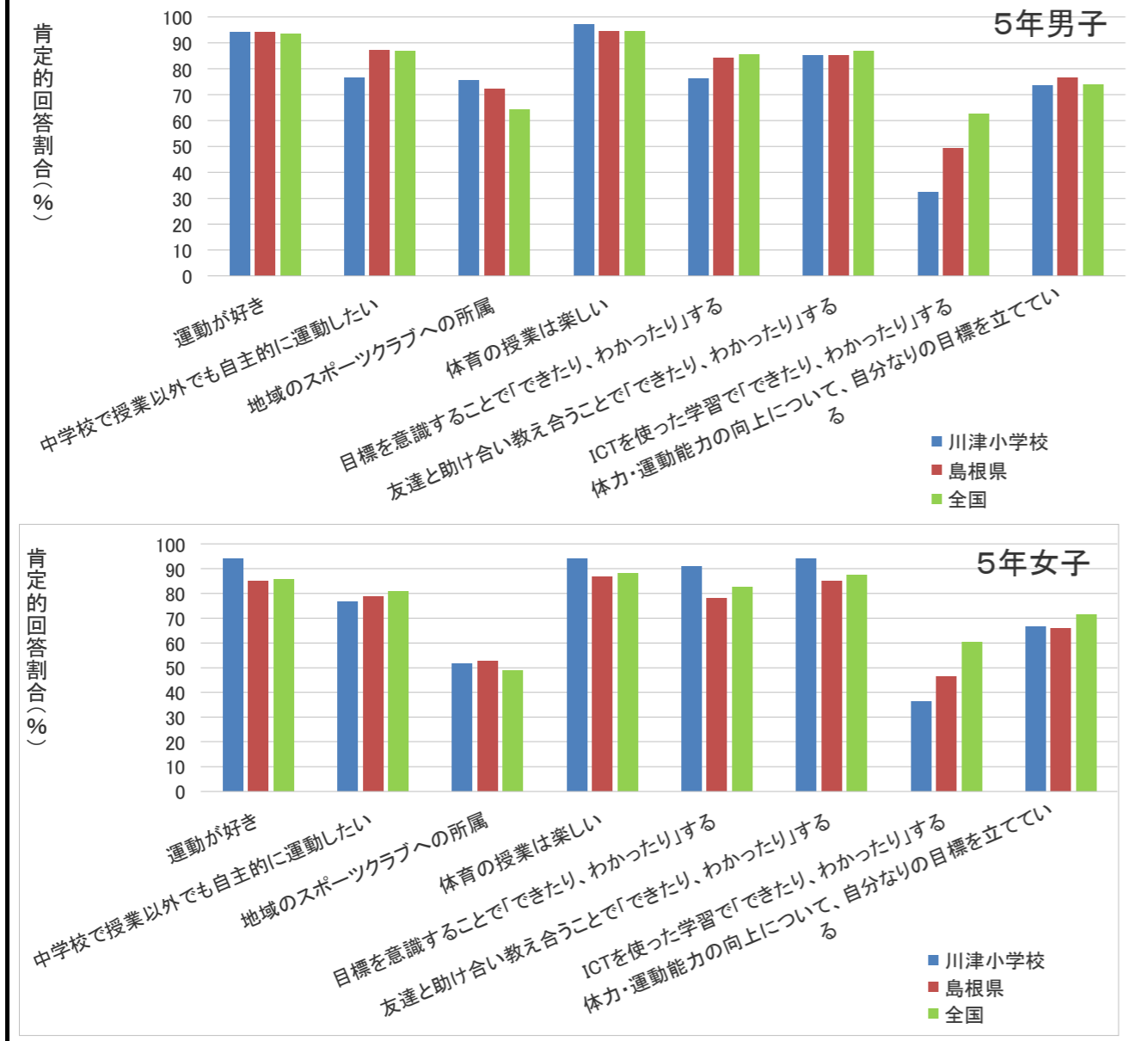


(1) 令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果(全国平均を50としたときの比較)



全国体力・運動能力調査、運動習慣等調査＜意識調査＞の結果
(体力合計点との相関が指摘されているものや松江市教育委員会として注目しているものを挙げています)



(2) 調査結果の分析

① 体力・運動能力面 全国(偏差値)との比較

	握力 (筋力)	上体起こし (筋持久力)	長座体前屈 (柔軟性)	反復横とび (敏捷性)	シヤトルラン (全身持久力)	50m走 (スピード)	立ち幅とび (筋パワー)	ボール投 (巧緻性)
男子	-5.0	-2.1	2.0	0.7	-0.3	-0.9	-0.3	-3.4
女子	-3.3	4.1	3.2	-0.4	-0.6	-1.2	1.2	-1.1

【-5p以上】 【-5~-2p】 【-2~0p】 【0~2p】 【2~5p】 【5p以上】
弱み ← → 強み

② 意識面 全国(割合%)との比較

	運動が好き	中学校で授業以外でも自主的に運動したい	地域のスポーツクラブへの所属	体育の授業は楽しい	目標を意識することで「できたり、わかったり」する	友達と助け合い教え合うことで「できたり、わかったり」する	ICTを使った学習で「できたり、わかったり」する	体力・運動能力の向上について、自分なりの目標を立てている
男子	0.7	-10.3	11.4	2.5	-9.1	-1.5	-30.2	-0.4
女子	8.2	-3.9	2.7	5.8	8.4	6.5	-23.8	-4.7

【-7%以上】 【-7~-3%】 【-3~0%】 【0~3%】 【3~7%】 【7%以上】
弱み ← → 強み

(3) 令和8年度の方針【学校全体での取組】

- ① 体力向上や体育科の授業に関する校内研修会等の計画について
 - ・市や県が行っている研修会への参加を積極的に促し、研修に参加する教員を増やし、教員の指導力向上につなげる。
- ② 体育・保健体育授業の工夫・改善(年間を通じた取組や重点化する領域・指導内容等)について
 - ・年度初めに体育授業の進め方を全教員に周知し、全教員で指導を揃える。(笛の合図、整列の仕方、服装など)
 - ・実践した授業を紹介し合う場を作る。(ClassroomやPadlet等)
 - ・全校で時期を合わせ、一つの種目に取り組む場を設定する。(毎年行うことで、学年が上がるにつれ児童が成長を実感できる)
- ③ 体育授業以外の活動(学校ぐるみの取組や全校活動、環境の工夫等)について
 - ・児童会の体育委員会と連携しながら全校で体を動かす活動を、学期に1回以上行う。(今年度は年1回実施しており、例年より少なかった)
 - ・体育部で器械運動などの用具を用いる単元の実施時期をそろえ、用具の準備、片付けがスムーズに行えるような環境を作る。
- ④ 家庭・地域、近隣の学校・園等との連携、情報発信等について
 - ・令和7年度は、長期休業中の取組で使用した「チャレンジシート」を配付し、家庭での体力づくりを奨励する。今年度夏季休業中に配付したチャレンジシートにランニングを入れていたが、近年の外気温の高さを考慮し、実施内容を検討し、実施する。
 - ・嵩の杜学園のすこやか部で各学校での体力向上に向けた取組や、課題を共有し合い、指導に生かす。